



ITAM World 2018

ユーザー事例 製造業

IT資産管理導入から、サーバー管理まで

道半ば

2018/6/8

株式会社 トクヤマ

情報戦略企画グループ

河村 幸夫

これまでの経緯

1. ハード、ソフトウェアは、管理していたつもり・・・

2. ライセンス調査が入ると・・・・・・・・・・

3. IT資産管理の導入を検討

4. IT資産管理を導入

5. ライセンス調査が入ると・・・・・・・・・・

6. IT資産管理のサーバーを検討

2. ライセンス調査が入ると

- 1) スケジュールに入れていない
 - ・ 締め切りに間に合わない
 - ・ 手が足りない

- 2) クライアントの情報集ツールはあったが
 - ・ そのための準備がなく、サーバーの処理能力が . . .



- 3) オフラインPCや サーバーの情報も
 - ・ 収集する情報が多い
 - ・ 手作業

- 4) 思いもしない情報を要求される
 - ・ とりあえず、全台が対象
 - ・ キー

3. IT資産管理の導入を検討

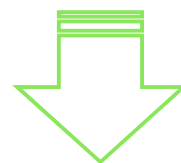
- 1) 何をすれば、いいか.....
 - どんな管理をすれば、いいのか
 - どこまでやれば、いいのか

コスト

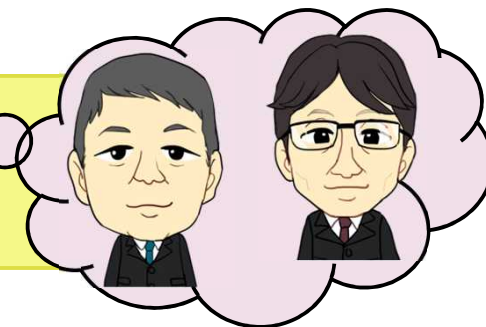
- 2) 予算がない。人がいない。
 - どれくらいの費用が、かかるの
 - どれくらいの人が必要なの

人

- 3) トップダウンではなかった
 - 進める為の理解をしてもらうには
 - コストに見合った結果が出るのか



- パブリッシャー、コンサルのサポート
- ベンダーの協力



4. IT資産管理を導入

情報機器のシステム情報を
日々、収集

インベントリーツール

ソフトウェア(利用、ライセンス)
情報機器の改廃。
ソフトのインストール承認

申請ワークフロー

連携

連携

SAMシステム
クライアント

ハードウェア
管理台帳

ソフトウェア
管理台帳

ライセンス
管理台帳

ハードとソフトウェア(ライセンス)を、紐付。
収集された情報機器のシステム情報を利用して、
日々、管理する。

5. ライセンス調査が入ると・・・・・・・・

1) 調査内容が難しい

- ・ 構成、ハード仕様、ユーザー情報が必要
- ・ 使用許諾や契約書が難しい

2) ベンダーの協力が必要・・・・・・・・

- ・ 管理、運用までお任せ・・・・・・・・

3) 隠れたシステムがあった・・・・・・・・

- ・ 小さなシステムに、落とし穴が
- ・

4) パブリッシャーの依頼を受けた、監査法人が・・・・・・・・

- ・ 監査法人は監査のプロで、ライセンスのプロではない
- ・ 几帳面

6. IT資産管理のサーバーを検討

- 1) ベンダーに依存してしまうと、痛い目にあうかも・・・
 - ・ライセンスを理解していないかも
 - ・最終段階で、ミスをしてしまうかも

- 2) IT資産管理で、システム（サーバー）の管理はできない。
 - ・関係するハード、システム全体の管理が必要
 - ・ユーザー、デバイスライセンスが、入り組んでいる

- 3) クライアントとサーバでは管理が違う
 - ・システム（サーバー）は、日々、変化するわけではない
 - ・発生した時のリスクが大きい



- ・必要な情報が網羅出来る入れ物を作る。
- ・IT資産管理 & サーバー管理で、管理

7. 最後に

1. サーバー管理 中断

- ・ IT資産管理システムのサポート終了通知
- ・ IT資産管理システムの入替え

2. 人の育成

- ・ セミナー等での情報収集
- ・ ライセンスの知識は、CLM（公認ライセンスマネージャー）
- ・ 基本的な考え方は、CSC（公認SAMコンサルタント）

3. 新しい不安のネタが

- ・ RPAには、ライセンスの割り当ては、必要か
- ・ ユーザーが、疑問を持たずに実施するかも

ご静聴有難うございました。

【注意】

本セッションで記載された内容はあくまでも、一担当者の思いで、IT資産管理をすべて理解しているわけではなく、現在の状況とはずれている部分がありますので、参考にする程度にしてください。